

6月26日(月) 中央公民館跡地(北堀地内)に

保健センターが移転オープン!

耐震性への不安や老朽化による維持費の増加などの課題を抱えていた本庄市保健センター。平成26年度の基本・実施設計に始まり、平成27年度から今年度にかけて実施してきた工事が、今月、完了を迎えます。市民の健康づくりをさらに推進する拠点として、保健センターは新たに生まれ変わります。



5月24日現在、6月のオープンに向け、外構の整備を進めています。

保健センター3つの機能

新しい保健センターは、保健センター機能、休日急患診療所機能、健診センター機能を併設した健康づくり推進拠点施設として整備を進めました。

保健センター機能

幅広い年代の市民の皆さんの健康づくりの拠点として、キッズスペース、赤ちゃんの駅をはじめ、健診・相談・研修スペースとも、安全で衛生的な使いやすい施設となりました。

休日急患診療所機能

診察室や待合室を充実させ、より衛生的な環境の中で

診療が受けられるようになりました。

健診センター機能

新たに併設される健診センターでは、胸部レントゲン室や乳がん検診室、子宮がん検診室などを新設。また、広い待合室や女性専用スペースを確保したことで、従来の検診車での健診よりも快適で、プライバシーに十分配慮された環境でがん検診等の受診が可能になりました。

安心・身近な保健センターへ

これら3つの機能のほかに、災害時には『救護所』としての役割を想定し、多くの人を収容できるスペースを設

けるなど、全ての人が安心して利用でき、環境にも配慮した設計としました。交通面では、幹線道路に面した立地にする事で、これまでより交通アクセスも向上。より身近でアクセスしやすい環境づくりを目指しました。

建物だけでなく事業も拡充

そうした施設・設備の変化に加え、特定健康診査等とがん検診の同時受診が可能に加えて、これまでは検診の種類によって250円〜1,600円程度かかっていた自己負担を全て無償化し、無料ですべての健診・検診等が受

けられるようになります。また、女性専用のプリンス健診を実施するなど、これまでより事業も充実し、利用しやすい健診・検診環境の整備を進めました。

積極的にご利用を

新しい保健センターでは、7月から特定健診・がん検診の集団検診を開始。この機会に、これまで健診やがん検診を受けたことがない人も、自分の健康状態を確認してみませんか。
※特定健診・がん検診の申込方法は、5月号の広報でご確認ください。

建物の特徴

Feature

市周辺の山並みの稜線を思わせる曲線的なデザイン



間仕切りや腰壁などに木材を活用し、ぬくもり・あたたかみを表現。また、待合スペースを中心に各機能を効率的に配置。親子連れや高齢者など、誰にでも使いやすい施設に



エレベーターも設置。スムーズな階の移動を実現



オープンを記念して 保健センター内覧会を開催

市民の皆さまに向け、内覧会を開催します。

- 日時 7月1日(土)
午後3時30分～4時30分
- 場所 新保健センター
玄関前

新施設のオープンに伴い、現保健センター(小島南)での業務は、6月23日(金)までとなります。また、現在保健センター1階にある休日急患診療所も、6月25日(日)までとなります。



保健センター併設施設の開業日

本庄市児玉郡医師会立 休日急患診療所

7月2日(日)
☎③3322
(これまでと同じ)
※6月25日(日)までは、
現保健センター内(小島南)で診療します。



本庄市児玉郡医師会立 健診センター

7月3日(月)
☎②15050
※電話は7月3日から
つながります。

